

2025年度 新渡戸文化中学校・高等学校		Unit Plan(年間シラバス)						担当	石井	
学年/コース		教科[中学]もしくは科目[高校]		重視される学びの自律型コンピテンシー						
中学3年		国語		自分をコントロールする Self-Control		他者とつながる Communication		新しい価値を創造する Creation		
時間数		使用教科書		目標設定	選択	対話	つながり	情報活用	創造表現	内発動機
4時間/週		光村図書/セレクト漢字検定/解いて覚える中学の文法		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
単元		単元の概要		学びの羅針盤(活動内容と評価基準)						
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> 握手 学んで時に之を習ふ 俳句の可能性俳句を味わう 読書を楽しむ 作られた物語を超えて 自分の町の文学散歩 	<ul style="list-style-type: none"> ハンドサインに込められた心情を理解する。 漢文に触れ、基本的な知識を覚える。 俳句に触れ、基本的な知識を覚える。 ブックトークをする。 論説文を読み、自分の興味関心のある社会課題に関する意見をまとめる。 	世界的視点 社会	A3 実社会から学びを得る	B3 実社会の問いを生む	C3 社会貢献のデザイン				
				作者の意図や物語の世界の視点を持つことができる ・単元テスト ・課題	クラス外や学校外からの視点を持つ ・新たな問いを見つけ出せる ・課題、クリエイション	学びで得たものを実社会につなげた具体的なアイデアとして確立し、それを公の場で発表できる ・アウトプット考査 ・主張文、小論文、レポート等				
				A2 本物の素材から学びを得る	B2 対話から問いを生む	C2 学外に向けて発表				
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> 夏の葬列 文法(助詞・助動詞) 和歌の世界 熟語の読み方 考えを効果的に伝えよう 慣用句ことわざ/故事成語 	<ul style="list-style-type: none"> 主人公の揺れ動く心情を読み取る。 国文法の助詞・助動詞の学習。 和歌に触れ、基本的な知識を覚える。 特別な読み方をする漢字について学ぶ。 テーマを決めそれについて様々な視点で分析する。 言葉の面白さを発見する。 	他者・地域的視点	国語便覧やその他資料を用いることができる ・単元テスト ・課題	自分の学びを他者と共有し、相違点や共通点に気が付ける 課題を他者と共有しながら進めることができる ・課題、クリエイション	外部コンテスト等へ応募 漢字検定などの外部機関への挑戦 ・お〜いお茶俳句大賞 ・漢字検定等				
				A1 教科書から学びを得る	B1 個人の問いを生む	C1 校内で発表をする				
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> それでも、言葉を温かいスープ 方丈記 3年間を振り返って 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉との向き合い方について考える。 真の国際性について考える。 文章表現の美しさ、リズムを味わう。 3年間の中学校生活の学びについてポートフォリオを作る。 	個人的視点	物語・論説文の構成を理解する 必要な知識をみにつけることができる ・単元テスト ・課題	課題を通して文章に込められた問いを理解し、それに取り組むことができる ・課題、クリエイション	自分が発見した学びを公の場で発表することができる ・アウトプット考査				
				関わり Engage		探究 Investigate	行動 Act			
				評価方法			学びのリソース(教材・ICT)			
本質的な問いまたは単元を貫く問いの例		創造的な活動およびアウトプットの例		知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト(30%) コアチャレ(20%) 	<ul style="list-style-type: none"> アウトプット考査(30%) 提出物・授業態度(20%) 	<教材> 教科書・国語便覧・プリント・iPad <ICT> Keynote・iMovie・Pages <備考> 必要に応じて Web動画、Webソフトを活用する			
新渡戸文化中学校での3年間の学びは、自分にどのような変容を与え、自分の人生にどのように影響するのか		Pagesを使い、自分が得た3年間の学びをポートフォリオとしてまとめ、デジタルブックとして出版する						思考力・判断力・表現力		
ドキュメント(記録化)の方法<共有と振り返りの日常化>		Googleクラスルーム・ロイロノート・教科書サイト		主体的に学習に取り組む態度						

2025年度 新渡戸文化中学校・高等学校		Unit Plan(年間シラバス)						担当	藤木	
学年/コース		教科[中学]もしくは科目[高校]		重視される学びの自律型コンピテンシー						
中学3年		社会		自分をコントロールする Self-Control		他者につながる Communication		新しい価値を創造する Creation		
時間数		使用教科書		目標設定	選択	対話	つながり	情報活用	創造表現	内発動機
3時間/週		オリジナルテキスト 地図帳(帝国書院) 歴史教科書(日本文教出版)		<input checked="" type="checkbox"/> 課題発見	<input checked="" type="checkbox"/> 戦略的学習力	<input checked="" type="checkbox"/> 言語スキル	<input checked="" type="checkbox"/> 協働性	<input checked="" type="checkbox"/> データサイエンス	<input checked="" type="checkbox"/> クリエイティブティ	未来志向
				<input checked="" type="checkbox"/> 可能性発見	<input checked="" type="checkbox"/> 自己修正	<input checked="" type="checkbox"/> 双方向コミュニケーション	<input checked="" type="checkbox"/> ソーシャリティ	<input checked="" type="checkbox"/> 批判的思考	<input checked="" type="checkbox"/> 論理的表現力	他者尊重
				<input checked="" type="checkbox"/> パーソナライズな学び	<input checked="" type="checkbox"/> レジリエンス	<input checked="" type="checkbox"/> 感情のコントロール	<input checked="" type="checkbox"/> 教科と社会を紐づける力	<input checked="" type="checkbox"/> 情報リテラシー	<倫理観><双方向コミュニケーション><自己修正>	自己承認
単元		単元の概要		学びの羅針盤(活動内容と評価基準)						
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・明治時代の文化 ・江戸時代 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習範囲: 明治時代の文化、幕末と世界、江戸初期～文治政治、江戸中期の諸改革、江戸時代の文化(元禄・化政)、江戸時代の産業・社会・身分・制度 ・学習範囲に取り組むことで、学習理解をし、それぞれのセクションにおいて提示した本質的な問について、自分なりの考えを持つことができる 	社会的視点	A3 実社会から学びを得る	B3 実社会の問いを生む	C3 社会貢献のデザイン				
			政治や経済や歴史の出来事と学習したことを結びつけ、学びを深めることができる。	学習した内容と現実社会を相関させ、新たな疑問点を言語化することができる。	学習した内容を現実社会と重ね、新たな価値観を生むことができる。					
			他者の視点	A2 本物の素材から学びを得る	B2 対話から問いを生む	C2 学外に向けて発表				
戦国時代 ・中世 ・古代(平安時代)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習範囲: 戦国～織豊政権～桃山文化、室町時代と室町文化、・鎌倉時代のその文化、平安時代の政治、・平安時代の文化 ・学習範囲に取り組むことで、学習理解をし、それぞれのセクションにおいて提示した本質的な問について、自分なりの考えを持つことができる 	画像データや実物教材などから、教材などで学習したことを結び付けて、学びを深めることができる。	学習した内容を自分の言葉としてアウトプットし、疑問など新たな学びにつなげることができる。	学習した内容を学外を対象に発信し、新たな学びにつなげることができる。						
個人的視点	A1 教科書から学びを得る	B1 個人の問いを生む	C1 校内で発表をする							
<ul style="list-style-type: none"> ・古代(奈良、飛鳥、大和、古墳、弥生、縄文、先土器) 	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良・飛鳥時代、大和・古墳時代の文化、弥生・縄文時代とその文化 ・学習範囲に取り組むことで、学習理解をし、それぞれのセクションにおいて提示した本質的な問について、自分なりの考えを持つことができる 	教科書を中心とした知識が身につく、公民や歴史に関する基本的な情報がわかる	学習した内容から、疑問点や不明な点を言語化し、さらに学びを深めることができる。	学習した内容をまとめプレゼンテーションし、相互評価できる。						
				関わり Engage			探究 Investigate		行動 Act	
				評価方法				学びのリソース(教材・ICT)		
本質的な問いまたは単元を貫く問いの例		創造的な活動およびアウトプットの例		知識・技能	●単元テスト・小テスト30%	●アウトプットテスト40%	●授業課題の取り組みおよび提出・ふりかえりシート30%	<教材> 日本教育出版「歴史」 帝国書院「地図帳」 新渡戸文化オリジナルテキスト「社会」 <ICT> ipad ゲーグルクラスルーム、ロイノート <備考> 実物教材		
<ul style="list-style-type: none"> ・学んだことと社会・世界とのつながり ・その時代と今のつながりについて ・〇〇時代とは一体なんだったのか? ・歴史を学ぶ意味とは何か? ・学習した時代が一番大事だと思った事は? 	授業の基本的な進め方 ①グループで調べ学習→プレゼン ②補填学習 ③単元まとめ学習	思考力・判断力・表現力								
ドキュメント(記録化)の方法 <共有と振り返りの日常化>		<ul style="list-style-type: none"> ・GoogleClassRoom(調べ学習の評価及び課題提出の成果) ・オリジナルプリントの配布 		主体的に学習に取り組む態度						

2025年度 新渡戸文化中学校・高等学校		Unit Plan(年間シラバス)						担当	西村,山崎	
学年/コース		教科[中学]もしくは科目[高校]		重視される学びの自律型コンピテンシー						
中学3年		数学		自分をコントロールする Self-Control		他者とながら Communication		新しい価値を創造する Creation		
時間数		使用教科書		目標設定	選択	対話	つながり	情報活用	創造表現	内発動機
5時間/週		これからの数学3(数研出版)		<input checked="" type="checkbox"/> 課題発見	<input checked="" type="checkbox"/> 戦略的学習力	<input type="checkbox"/> 言語スキル	<input checked="" type="checkbox"/> 協働性	<input checked="" type="checkbox"/> データサイエンス	<input checked="" type="checkbox"/> クリエイティブティ	未来志向
				<input checked="" type="checkbox"/> 可能性発見	<input checked="" type="checkbox"/> 自己修正	<input checked="" type="checkbox"/> 双方向コミュニケーション	<input type="checkbox"/> ソーシャルティ	<input checked="" type="checkbox"/> 批判的思考	<input checked="" type="checkbox"/> 論理的表現力	他者尊重
				<input checked="" type="checkbox"/> パーソナライズな学び	<input checked="" type="checkbox"/> レジリエンス	<input checked="" type="checkbox"/> 感情のコントロール	<input checked="" type="checkbox"/> 教科と社会を紐づける力	<input checked="" type="checkbox"/> 情報リテラシー	<倫理観><双方向コミュニケーション><自己修正>	自己承認
単元		単元の概要		学びの羅針盤(活動内容と評価基準)						
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> 多項式 平方根 2次方程式 	<ul style="list-style-type: none"> 展開と因数分解、平方根2次方程式の意味を理解し、基本的な知識技能を身につける。 また、具体的な場面で活用できる。 式の性質を理解し、事象を数学的に捉えて簡潔・明瞭・的確に表現できる。 本質的な問いに従って、問題解決の過程における粘り強さ・数学的論拠・表現のよさに気づき、評価・改善ができる 	社会的視点	A3 実社会から学びを得る	B3 実社会の問いを生む	C3 社会貢献のデザイン				
				展開と因数分解・平方根・2次方程式、 $y=ax^2$ ・図形(相似と円)・三平方の定理、標本調査・総合問題について、実世界の事象から数値を比較・分析したものを選択した方法で表現・説明ができる。						
				A2 本物の素材から学びを得る	B2 対話から問いを生む	C2 学外に向けて発表				
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> 関数$y=ax^2$ 三平方の定理 標本調査 	<ul style="list-style-type: none"> 関数$y=ax^2$、三平方の定理、標本調査の意味を理解し、基本的な知識技能を身につける。また、具体的な場面で活用できる。 グラフや図形の性質を理解し、事象を数学的に捉えて簡潔・明瞭・的確に表現できる。 本質的な問いに従って、問題解決の過程における粘り強さ・数学的論拠・表現のよさに気づき、評価・改善ができる 	地域・他者視点	展開と因数分解・平方根・2次方程式、 $y=ax^2$ ・図形(相似と円)・三平方の定理を日常の事象から発見し、解を導くことができる。標本調査・総合問題を日常の事象から発見し、解を導くことができる。	日常の事象もしくは実社会の問題に対し、役割分担を行い解決や創造のアウトプットを共創する。					
				A1 教科書から学びを得る	B1 個人の問いを生む	C1 校内で発表をする				
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> 総合問題 	<ul style="list-style-type: none"> 中学3年間の総復習として、基本的な知識技能の活用方法を考える。 また、具体的な場面で活用できる。 本質的な問いに従って、問題解決の過程における粘り強さ・数学的論拠・表現のよさに気づき、評価・改善ができる 	個人的視点	展開と因数分解・平方根・2次方程式、 $y=ax^2$ ・図形(相似と円)・三平方の定理の基本事項の本質的な理解につとめ、基本問題を解くことができる。標本調査・総合問題の基本事項の本質的な理解につとめ、基本問題を解くことができる。	手順の違う解法など他者の意見の理解に努め、学び方に向き合う姿勢が見られる。また、それらを自己評価することができる。	学習成果をプレゼンテーションおよび相互評価することができる。				
				関わり Engage		探究 Investigate		行動 Act		
				評価方法			学びのリソース(教材・ICT)			
本質的な問いまたは単元を貫く問いの例		創造的な活動およびアウトプットの例		知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト(40%) Checkテスト(10%) 	<ul style="list-style-type: none"> 創作活動(30%) <ul style="list-style-type: none"> -協働や相互評価 -発表または共有、成果物 -活動の貢献度 提出物(10%) コアチャレ提出(10%) 	【教材】 <ul style="list-style-type: none"> ・OKRAおよびQubena ・演習用プリント 【ICT】 <ul style="list-style-type: none"> ・教科サイトおよびiPad Appなど ・NHK for School「マスと！」 【備考】 <ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて Web動画、Webソフトを活用する 			
<ul style="list-style-type: none"> 2次関数、三平方の定理、標本調査が実社会でどのように使われているか 	<ul style="list-style-type: none"> 平方根が使われている場面を理解し、その意味について動画にまとめる これまで習ってきた単元からオリジナル問題を作成する 	思考力・判断力・表現力								
ドキュメント(記録化)の方法 <共有と振り返りの日常化>		<ul style="list-style-type: none"> Google Classroom(進捗課題および予定確認) Padlet(進捗共有および作品共有) 		主体的に学習に取り組む態度						

2025年度 新渡戸文化中学校・高等学校		Unit Plan (年間シラバス)							担当	松野
学年/コース		教科[中学]もしくは科目[高校]		重視される学びの自律型コンピテンシー						
中学3年		理科		自分をコントロールする Self-Control		他者とつながる Communication		新しい価値を創造する Creation		
時間数		使用教科書		目標設定	選択	対話	つながり	情報活用	創造表現	内発動機
3時間/週		啓林館 未来へ広がるサイエンス		<input checked="" type="checkbox"/> 課題発見	<input checked="" type="checkbox"/> 戦略的学習力	<input checked="" type="checkbox"/> 言語スキル	<input checked="" type="checkbox"/> 協働性	<input checked="" type="checkbox"/> データサイエンス	<input checked="" type="checkbox"/> クリエイティビティ	未来志向
<input checked="" type="checkbox"/> 可能性発見	<input checked="" type="checkbox"/> 自己修正	<input checked="" type="checkbox"/> 双方向コミュニケーション	<input checked="" type="checkbox"/> ソーシャルティ	<input checked="" type="checkbox"/> 批判的思考	<input checked="" type="checkbox"/> 論理的表現力	他者尊重				
<input checked="" type="checkbox"/> パーソナライズな学び	<input checked="" type="checkbox"/> レジリエンス	<input checked="" type="checkbox"/> 感情のコントロール	<input checked="" type="checkbox"/> 教科と社会を紐づける力	<input checked="" type="checkbox"/> 情報リテラシー	<倫理観><双方向コミュニケーション><自己修正>	自己承認				
単元		単元の概要		学びの羅針盤 (活動内容と評価基準)						
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> 光・音・力による現象 電流とその利用 運動とエネルギー 	<ul style="list-style-type: none"> 光による現象 音による現象 力による現象 力の合成と分解 	社会的視点	A3 実社会から学びを得る	B3 実社会の問いを生む	C3 社会貢献のデザイン				
				光や音、力、エネルギー、電流などに関する事象が日常生活や社会にどのように用いられているのか気づく	光や音、力、エネルギー、電流についての基本的な概念や原理・法則が実社会でどのように利用されているか疑問を持ち検証する。	光や音、力、エネルギー、電流に関する事象・現象を応用し日常生活で活用するためのアイデアを提案できる。				
				A2 本物の素材から学びを得る	B2 対話から問いを生む	C2 学外に向けて発表				
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> 電流とその利用 宇宙を観る 	<ul style="list-style-type: none"> 電流の性質 電流の正体 電流と磁界 地球から宇宙へ 太陽と恒星の動き 月と金星の動きと見え方 	他者・地域的視点	光や音、力、エネルギー、電流についての観察、実験などを行い、その結果を分析できる。	光や音、力、エネルギー、電流に関する事象・現象の規則性や関係性についての仮説を立て、その検証の方法を考えることができる。	自ら学びの成果を学外に発信する。				
				A1 教科書から学びを得る	B1 個人の問いを生む	C1 校内で発表をする				
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> 運動とエネルギー 	<ul style="list-style-type: none"> 物体の運動 仕事とエネルギー 多様なエネルギーとその移り変わり エネルギー資源とその利用 	個人的視点	光や音、力、エネルギー、電流に関する事象・現象についての観察・実験から、その規則性や関係性について疑問を見出すことができる。	光や音、力、エネルギー、電流に関する事象・現象についての観察・実験から、その規則性や関係性について疑問を見出すことができる。	学習した成果をまとめ、プレゼンテーションおよび相互評価することができる。				
				関わり Engage	探究 Investigate	行動 Act				
				評価方法			学びのリソース (教材・ICT)			
本質的な問いまたは単元を貫く問いの例 Heart		創造的な活動およびアウトプットの例 Hands		知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト アウトプット型テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 創作活動 プレゼンテーション ワークシート 提出物 授業態度 	【教材】 ・授業プリント ・ワークシート ・問題集 【ICT】 ・教科サイト ・ロイロスクールノート ・Googleクラスルーム 【備考】			
なぜ理科を勉強しているのだろうか？ 理科の学習はどんなところで役立つだろうか？		学物理法則や現象を組み込んだピタゴラススイッチを作成し、各装置のどこでどのような力がはたらき、どのような現象が利用されているのかを一つ一つ説明する。		思考力・判断力・表現力						
ドキュメント(記録化)の方法 <共有と振り返りの日常化> Head		<ul style="list-style-type: none"> 授業プリント(手書き記入) ロイロノートによる画像、動画、スライド 		主体的に学習に取り組む態度						

2025年度 新渡戸文化中学校・高等学校		Unit Plan(年間シラバス)					担当	白石・丹羽 モーリス					
学年／コース		教科[中学]もしくは科目 [高校]	重視される学びの自律型コンピテンシー										
中学3年		英語	自分をコントロールする Self-Control		他者とつながる Communication		新しい価値を創造する Creation						
時間数		使用教科書	目標設定	選択	対話	つながり	情報活用	創造表現	内発 動機				
5時間／週		New Crown English Serires 3 (三省堂)	<input checked="" type="checkbox"/> 課題発見	<input checked="" type="checkbox"/> 戦略的学習力	<input checked="" type="checkbox"/> 言語スキル	<input checked="" type="checkbox"/> 協働性	<input type="checkbox"/> データサイエンス	<input checked="" type="checkbox"/> クリエイティブティ	未 未 志 向				
<input type="checkbox"/> 可能性発見	<input checked="" type="checkbox"/> 自己修正	<input checked="" type="checkbox"/> 双方向コミュニケーション	<input type="checkbox"/> ソーシャリティ	<input type="checkbox"/> 批判的思考	<input type="checkbox"/> 論理的表現力	他 者 尊 重	<input checked="" type="checkbox"/> パーソナライズな学び	<input type="checkbox"/> レジリエンス	<input checked="" type="checkbox"/> 感情のコントロール	<input checked="" type="checkbox"/> 教科と社会を 結ぶ力	<input checked="" type="checkbox"/> 情報リテラシー	<倫理観><双方向コミュニケーション><自己修正>	自 己 承 認
単元		単元の概要	学びの羅針盤(活動内容と評価基準)										
1 学 期	・New Crown III Lesson 1～Lesson 3 (現在完了形、現在完了進行形、受け身など)	・教科書をベースに文法を学び、テーマについて自分なりの表現につなげていく 大きなテーマ ・Lesson 1 経験・完了・継続していること ・Lesson 2 継続している動作 ・Lesson 3 平和への願い	社会的視点	A3 実社会から学びを得る	B3 実社会の問いを生む	C3 社会貢献のデザイン	・素材や実際の交流を通じて、海外と日本の違いに気づき、問いが生まれる。						
	2 学 期	・New Crown II Lesson 4～Lesson 6 (後置修飾、色々な文、関係代名詞など)	・教科書をベースに文法を学び、テーマについて自分なりの表現につなげていく 大きなテーマ ・Lesson 4 世界の文化(映画) ・Lesson 5 日本の文化(マンガ・アニメ) ・Lesson 6 公平とは	他者の視点	A2 本物の素材から学びを得る	B2 対話から問いを生む	C2 学外に向けて発表	・ALTのスマールトークを聞き、異文化についての知見を深め、内容を理解する。 ・映画やニュースの素材を使って、聞いたり、読んだりして内容を理解することができる。					
		・New Crown II Lesson 7～ Lesson 8 (仮定法、間接疑問など)	・教科書をベースに文法を学び、テーマについて自分なりの表現につなげていく 大きなテーマ ・Lesson 7 仮定と願望 ・Lesson 8 振り返りとこれから	個人的視点	A1 教科書から学びを得る	B1 個人の問いを生む	C1 校内で発表をする	・基本的な文法事項を教科書から学ぶ。音読を通して音声と文字のつながりを学ぶ。個人・グループ活動を通して文法事項の定着を図る。 ・単元テストごとに振り返りを実施し、どのような復習を行えばよいか計画を立てる					
本質的な問いまたは単元を貫く問いの例 Heart		創造的な活動およびアウトプットの例 Hands	知識・技能	●単元テスト ●スピーキングテスト ●チェックテスト ●コアチャレテスト ●プレゼンテーション(50%)		●創作活動 ●協働や相互評価 ●発表または共有 ●活動の貢献度 ●学習の進捗状況(50%)		【教材】 ・教科書 ・プリント教材 ・ロイロノート 【備考】					
・コミュニケーションを深めていくためにはどんな態度・スキルが必要か。 ・自分の得たい力を得るためにはどのように方策を立てたらいいだろうか。		・スピーチを作成し動画を作成する	思考力・判断力・表現力										
ドキュメント(記録化)の方法 <共有と振り返りの日常化> Head		・ロイロノート、クラスルーム	主体的に学習に取り組む態度										

2025年度 新渡戸文化中学校・高等学校		Unit Plan (年間シラバス)							担当	丹原要	
学年/コース		教科[中学]もしくは科目[高校]		重視される学びの自律型コンピテンシー							
中学3年		音楽		自分をコントロールする Self-Control		他者とつながる Communication		新しい価値を創造する Creation			
時間数		使用教科書		目標設定	選択	対話	つながり	情報活用	創造表現	内発動機	
1時間/週		教育芸術社: 中学の音楽2下		<input checked="" type="checkbox"/> 課題発見	<input checked="" type="checkbox"/> 戦略的学習力	<input checked="" type="checkbox"/> 言語スキル	<input checked="" type="checkbox"/> 協働性	<input type="checkbox"/> データサイエンス	<input checked="" type="checkbox"/> クリエイティブティ	未来志向	
				<input checked="" type="checkbox"/> 可能性発見	<input checked="" type="checkbox"/> 自己修正	<input checked="" type="checkbox"/> 双方向コミュニケーション	<input type="checkbox"/> ソーシャルティ	<input checked="" type="checkbox"/> 批判的思考	<input checked="" type="checkbox"/> 論理的表現力	他者尊重	
				<input checked="" type="checkbox"/> パーソナライズな学び	<input checked="" type="checkbox"/> レジリエンス	<input checked="" type="checkbox"/> 感情のコントロール	<input type="checkbox"/> 教科と社会を紐づける力	<input type="checkbox"/> 情報リテラシー	<倫理観><双方向コミュニケーション><自己修正>	自己承認	
単元		単元の概要		学びの羅針盤 (活動内容と評価基準)							
1 学期	・音楽で繋がる	・即興的な声や楽器を用いたアンサンブル ・音楽的な繋がりを感ぜられる音楽資料の鑑賞		社会的視点	A3 実社会から学びを得る	B3 実社会の問いを生む	C3 社会貢献のデザイン				
2 学期	・日本の音楽、世界の音楽	・三味線の実践 ・世界の音楽の鑑賞(音楽的な理論の学習や演奏)		他者・地域的視点	A2 本物の素材から学びを得る	B2 対話から問いを生む	C2 学外に向けて発表				
					強度の強い、集中した三味線の稽古から、音楽する身体や心を作っていくことを体験として学び、演奏することの意味などを考える。また日本古来の響きを感覚として取り入れる	鳴り響く音や、音を鳴らす自分、または他社を良く感じながら、表現する					
3 学期	・合唱	・任意の作品の合唱、もしくは短い歌の創作		個人的視点	A1 教科書から学びを得る	B1 個人の問いを生む	C1 校内で発表をする				
					音楽の表現活動や鑑賞を通して感じたものを、言語化しながら振り返り、その背景にはどのような音楽的な理論があるか学習する	世界に溢れる音楽と自身との接点を見つけ、自分らしい音楽表現の方法を探っていく					
				関わり Engage		探究 Investigate		行動 Act			
本質的な問いまたは単元を貫く問いの例		創造的な活動およびアウトプットの例		評価方法				学びのリソース(教材・ICT)			
				知識・技能	・学習態度 ・演奏発表 ・提出物				【教材】		
				思考力・判断力・表現力					【ICT】 ・Google classroomや各種音楽アプリ、インターネットやYouTube		
ドキュメント(記録化)の方法 <共有と振り返りの日常化>		・Google Classroom(進捗課題および予定の確認)		主体的に学習に取り組む態度					【備考】		

2025年度 新渡戸文化中学校・高等学校		Unit Plan (年間シラバス)							担当	
学年／コース		教科[中学]もしくは科目[高校]	重視される学びの自律型コンピテンシー							
中学3年		美術	自分をコントロールする Self-Control		他者とながら Communication		新しい価値を創造する Creation			
時間数		使用教科書	目標設定	選択	対話	つながり	情報活用	創造表現	内発動機	
1時間／週		日文	<input type="checkbox"/> 課題発見	<input type="checkbox"/> 戦略的学習力	<input type="checkbox"/> 言語スキル	<input type="checkbox"/> 協働性	<input type="checkbox"/> データサイエンス	<input type="checkbox"/> クリエイティブティ	未来志向	
<input type="checkbox"/> 可能性発見	<input type="checkbox"/> 自己修正	<input type="checkbox"/> 双方向コミュニケーション	<input type="checkbox"/> ソーシャルティ	<input type="checkbox"/> 批判的思考	<input type="checkbox"/> 論理的表現力	他者尊重				
<input type="checkbox"/> パーソナライズな学び	<input type="checkbox"/> レジリエンス	<input type="checkbox"/> 感情のコントロール	<input type="checkbox"/> 教科と社会を紐づける力	<input type="checkbox"/> 情報リテラシー	<倫理観><双方向コミュニケーション><自己修正>	自己承認				
単元		単元の概要	学びの羅針盤 (活動内容と評価基準)							
1 学期	・自我像	・自分の良さを見つめ、自我像に表現することを試みる ・立体を濃淡で捉えようとする可以尝试	世界的視点 社会	A3 実社会から学びを得る	B3 実社会の問いを生む	C3 社会貢献のデザイン	実社会において、笑顔を生むアイデアを提案、対話し実現に向けて行動できる。フィードバックを元により良い在り方について試行錯誤できる。			
				A2 本物の素材から学びを得る	B2 対話から問いを生む	C2 学外に向けて発表				
				他者の強みをもつ役割について観察し、感じとらうとする。	自分とは違う他者の視点の理解に努め、学び方に向き合う姿勢が見られる。また、それらを自己評価することができる。					
2 学期	・ポートフォリオ制作	・自分史をつくり、自分のこれまでの変容について自分らしい表現のあり方を探ることができる ・自分の生かしかたや生かされかたについて、今後の自分を想像しながら振り返ることができる	地域的視点 他者	A1 教科書から学びを得る	B1 個人の問いを生む	C1 校内で発表をする	学習成果をプレゼンテーションおよび相互評価することができる。			
				立体を表現する際の視点や、影と陰の分類、濃淡の感じ方・与える印象の例などを学ぶ。	自分と他人について、自分の観察眼を用いて、自分が惹かれるものを他者に伝えることができる。					
3 学期	・卒業発表会に向けて	・卒業発表会で発表するものについて自分らしい表現のありかたを探ることができる ・感謝の気持ちを持ち、プレゼンに向かえる準備ができる ・問いについての答えを自分なりに表現できる	個人的視点 個人	関わり Engage		探究 Investigate	行動 Act			
本質的な問いまたは単元を貫く問いの例 Heart		創造的な活動およびアウトプットの例 Hands	評価方法							
<自分を見つめることで見えてくることは何か> <互いの関係性の中に生かされていること、生かしていることは、どのように今後の自分に影響するか>		個人またはグループで実践(制作活動)を伴った試行錯誤をまとめ、プレゼンする。	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 作品 コンセプト 問いへの向き合いかた プレゼンテーション 		<ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組む態度 仲間に還元しようとするアプローチのありかた 相互評価 		【教材】 ・教科書 ・授業プリント ・動画資料 【ICT】 ・iPadアプリ 【備考】		
ドキュメント(記録化)の方法 <共有と振り返りの日常化> Head		・Padlet(進捗共有、作品共有) ・クラスルーム(予定の確認、課題共有)	主体的に学習に取り組む態度							

2025年度 新渡戸文化中学校・高等学校		Unit Plan(年間シラバス)						担当	吉田未央	
学年/コース		教科[中学]もしくは科目[高校]		重視される学びの自律型コンピテンシー						
中学3年		[中学]保健体育		自分をコントロールする Self-Control		他者とつながる Communication		新しい価値を創造する Creation		
時間数		使用教科書		目標設定	選択	対話	つながり	情報活用	創造表現	内発動機
1時間/週		最新 中学校 保健体育		<input checked="" type="checkbox"/> 課題発見	<input checked="" type="checkbox"/> 戦略的学習力	<input checked="" type="checkbox"/> 言語スキル	<input checked="" type="checkbox"/> 協働性	<input type="checkbox"/> データサイエンス	<input checked="" type="checkbox"/> クリエイティブティ	未来志向
				<input checked="" type="checkbox"/> 可能性発見	<input checked="" type="checkbox"/> 自己修正	<input checked="" type="checkbox"/> 双方向コミュニケーション	<input checked="" type="checkbox"/> ソーシャルリティ	<input checked="" type="checkbox"/> 批判的思考	<input checked="" type="checkbox"/> 論理的表現力	他者尊重
				<input checked="" type="checkbox"/> パーソナライズな学び	<input checked="" type="checkbox"/> レジリエンス	<input checked="" type="checkbox"/> 感情のコントロール	<input checked="" type="checkbox"/> 教科と社会を紐づける力	<input checked="" type="checkbox"/> 情報リテラシー	<倫理観><双方向コミュニケーション><自己修正>	自己承認
単元		単元の概要		学びの羅針盤(活動内容と評価基準)						
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣 調和のとれた生活 水難事故 	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病の知識を身に付け、自分の生活習慣を振り返り、食事、休養、身体活動がどのように影響し合うのかを学習する。 がんの予防について学び、将来、より良い生活を送るために知識をつけ、向き合いかたを考えてる。 水難事故の実態を知り、正しい知識を身に付ける。 	社会的視点	A3 実社会から学びを得る	B3 実社会の問いを生む	C3 社会貢献のデザイン				
				<ul style="list-style-type: none"> 社会で起きている問題や課題の現実を知り、自分の考えを持つことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会で起きている問題や課題の解決方法を仲間と共に考えて、見つけ、発表することができる。 					
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> 体の発達 ストレス 脳 		<ul style="list-style-type: none"> 第2発育急進期での発育、発達について学ぶ。 脳の働きを理解し、心の発達について学ぶ。 ストレスへの対処方法を自らに置き換えて考え、発表する。 	他者・地域的視点	A2 本物の素材から学びを得る	B2 対話から問いを生む	C2 学外に向けて発表		
<ul style="list-style-type: none"> 教科書やプリントからの知識と社会で起きているものを結び付けて考えることができる。 			<ul style="list-style-type: none"> アウトプット型テストや授業内で様々な意見があること知り、互いの意見を尊重することができる。 							
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> 感染症 応急手当 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症や怪我の処置についての基本的な知識を学習し、自分の考えを発表する。 	個人的視点	A1 教科書から学びを得る		B1 個人の問いを生む	C1 校内で発表をする			
				<ul style="list-style-type: none"> 教科書やプリントから基礎知識を学習し、内容が理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書やプリントからの情報をもとに自分の考えを表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> アウトプット型テストの他に校内でポスターやスライドを発表することができる。 				
					関わり Engage	探究 Investigate	行動 Act			
本質的な問いまたは単元を貫く問いの例		創造的な活動およびアウトプットの例		評価方法			学びのリソース(教材・ICT)			
将来どのような人生を歩んでいきたいか。		自分たちが議員だとしたら、どのような政策を創っていくか。		知識・技能	知識技能(40%) 思考判断表現(30%) 主体的な態度(30%)	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト(40%) アウトプット型テスト(30%) スライド作成・提出物(20%) 授業態度(10%) 	【教材】 ・教科書、プリントなど			
				思考力・判断力・表現力	アウトプット・単元テストの公欠や出席停止は追試をする(点数はそのまま)、普通の欠席は追試はしない。		【ICT】 ・クラスルーム、ロイロノート、keynote			
ドキュメント(記録化)の方法 <共有と振り返りの日常化>		ロイロノート		主体的に学習に取り組む態度			【備考】			

2025年度 新渡戸文化中学校・高等学校		Unit Plan(年間シラバス)						担当	釜石、伊藤	
学年/コース		教科[中学]もしくは科目[高校]		重視される学びの自律型コンピテンシー						
中学3年		[中学]保健体育		自分をコントロールする Self-Control		他者とつながる Communication		新しい価値を創造する Creation		
時間数		使用教科書		目標設定	選択	対話	つながり	情報活用	創造表現	内発動機
2時間/週				<input checked="" type="checkbox"/> 課題発見	<input checked="" type="checkbox"/> 戦略的学習力	<input checked="" type="checkbox"/> 言語スキル	<input checked="" type="checkbox"/> 協働性	<input type="checkbox"/> データサイエンス	<input checked="" type="checkbox"/> クリエイティブティ	未来志向
				<input checked="" type="checkbox"/> 可能性発見	<input checked="" type="checkbox"/> 自己修正	<input checked="" type="checkbox"/> 双方向コミュニケーション	<input checked="" type="checkbox"/> ソーシャルリティ	<input checked="" type="checkbox"/> 批判的思考	<input checked="" type="checkbox"/> 論理的表現力	他者尊重
				<input checked="" type="checkbox"/> パーソナライズな学び	<input checked="" type="checkbox"/> レジリエンス	<input checked="" type="checkbox"/> 感情のコントロール	<input checked="" type="checkbox"/> 教科と社会を紐づける力	<input checked="" type="checkbox"/> 情報リテラシー	<倫理観><双方向コミュニケーション><自己修正>	自己承認
単元		単元の概要		学びの羅針盤(活動内容と評価基準)						
1 学期	・剣道 ・バスケットボール	・剣道の基本的な技術と礼儀作法について学ぶ。 ・バスケットボールの基本的な知識、技能を身に付ける。		社会 ・世界的視点	A3 実社会から学びを得る	B3 実社会の問いを生む	C3 社会貢献のデザイン			
					プロや大学生などのプレーの様子を動画等で学び、自分のプレーに生かすことができる。	スポーツにまつわる様々な課題について、興味や問いを持ち提案することができる。				
2 学期	・サッカー ・バドミントン	・サッカーの基本動作を習得し試合中に発揮できるようにする。 ・バドミントンの基本的な技能とゲームの進め方について理解できるようにする。また、練習方法を工夫したり、ゲームやルールの提案をしたりすることで自主性を身につける。		他者 ・地域的視点	A2 本物の素材から学びを得る	B2 対話から問いを生む	C2 学外に向けて発表			
					友達のプレーから良い点・悪い点をみつけ、自分のプレーに生かすことができる。	自他のプレーについて課題を見つけ、技能を高めるためのアドバイスをすることができる。				
3 学期	・陸上(高跳び)	・陸上競技の基本的な技能を身に付ける。また、技能習得に向けて、練習方法を工夫する力を身に付ける。		個人的視点	A1 教科書から学びを得る	B1 個人の問いを生む	C1 校内で発表をする			
					基本ルール・技術について、教科書から学ぶことができる。	自分のプレーについて課題を見つけ、技能を高めることができる。	試合や発表会など学んだ基礎技能を実践で使うことができる。			
				関わり Engage		探究 Investigate		行動 Act		
				評価方法				学びのリソース(教材・ICT)		
本質的な問いまたは単元を貫く問いの例		創造的な活動およびアウトプットの例		知識・技能	●技能・筆記テスト(50%) ●授業参加度(20%) アウトプット・単元テストの公欠や出席停止は追試をする(点数はそのまま)、普通の欠席は追試はしない。	●アウトプット型テスト(30%)	【教具】 ・体育用具 【ICT】 ・iPad ・ロイロノート ・クラスルーム 【備考】			
・生涯を通してスポーツとどう関わることができるか ・自他の課題解決のためにどう行動するか		・試合や発表会など学んだ基礎技能を実践で使うことができる。								
ドキュメント(記録化)の方法 <共有と振り返りの日常化>		ロイロノートなど		主体的に学習に取り組む態度						

2025年度 新渡戸文化中学校・高等学校		Unit Plan(年間シラバス)						担当	吉田未央	
学年/コース		教科[中学]もしくは科目[高校]		重視される学びの自律型コンピテンシー						
中学3年		[中学]保健体育		自分をコントロールする Self-Control		他者とつながる Communication		新しい価値を創造する Creation		
時間数		使用教科書		目標設定	選択	対話	つながり	情報活用	創造表現	内発動機
2時間/週				<input checked="" type="checkbox"/> 課題発見	<input checked="" type="checkbox"/> 戦略的学習力	<input checked="" type="checkbox"/> 言語スキル	<input checked="" type="checkbox"/> 協働性	<input type="checkbox"/> データサイエンス	<input checked="" type="checkbox"/> クリエイティブティ	未来志向
				<input checked="" type="checkbox"/> 可能性発見	<input checked="" type="checkbox"/> 自己修正	<input checked="" type="checkbox"/> 双方向コミュニケーション	<input checked="" type="checkbox"/> ソーシャルリティ	<input checked="" type="checkbox"/> 批判的思考	<input checked="" type="checkbox"/> 論理的表現力	他者尊重
				<input checked="" type="checkbox"/> パーソナライズな学び	<input checked="" type="checkbox"/> レジリエンス	<input checked="" type="checkbox"/> 感情のコントロール	<input checked="" type="checkbox"/> 教科と社会を紐づける力	<input checked="" type="checkbox"/> 情報リテラシー	<倫理観><双方向コミュニケーション><自己修正>	自己承認
単元		単元の概要		学びの羅針盤(活動内容と評価基準)						
1 学期	・卓球 ・サッカー	・卓球の基本動作、ルールを習得し試合中に発揮できるようにする。 ・サッカーの基本動作、ルールを取得し試合中に発揮できるようにする。 ・仲間と支え合う場面を設けてコミュニケーション能力の育成を図るほか、競技を通して、公平性、尊重性を学ぶ。		果 断 的 視 点	A3 実社会から学びを得る	B3 実社会の問いを生む	C3 社会貢献のデザイン			
				世 界 的 視 点	プロや大学生などのプレーの様子を動画等で学び、自分のプレーに生かすことができる。	スポーツにまつわる様々な課題について、興味や問いを持ち提案することができる。				
2 学期	・バレーボール	・バレーボールの基本的な知識、技能を身につける。また、バレーボールの用具の使い方、体の動かし方から、安全性の観点からも考えられる力を身につける。		他 者 的 視 点	A2 本物の素材から学びを得る	B2 対話から問いを生む	C2 学外に向けて発表			
				地 域 的 視 点	友達のプレーから良い点・悪い点をみつけ、自分のプレーに生かすことができる。	自他のプレーについて課題を見つけ、技能を高めるためのアドバイスをすることができる。				
3 学期	・バドミントン	・バドミントンの基本的な技能とゲームの進め方について理解できるようにする。また、練習方法を工夫したり、ゲームやルールの提案をしたりすることで自主性を身につける。		個 人 的 視 点	A1 教科書から学びを得る	B1 個人の問いを生む	C1 校内で発表をする			
				個 人 的 視 点	基本ルール・技術について、教科書から学ぶことができる。	自分のプレーについて課題を見つけ、技能を高めることができる。	試合や発表会など学んだ基礎技能を実践で使うことができる。			
					関わり Engage	探究 Investigate	行動 Act			
					評価方法			学びのリソース(教材・ICT)		
本質的な問いまたは単元を貫く問いの例		創造的な活動およびアウトプットの例		知 識 ・ 技 能	●技能・筆記テスト(50%) ●授業参加度(20%) アウトプット・単元テストの公欠や出席停止は追試をする(点数はそのまま)、普通の欠席は追試はしない。		●アウトプット型テスト(30%)		【教具】 ・体育用具	
・生涯を通してスポーツとどう関わることができるか ・自他の課題解決のためにどう行動するか		・試合や記録会、発表会などで学んだ基礎技能を実践で使うことができる。							【ICT】 ・iPad ・ロイロノート ・クラスルーム	
ドキュメント(記録化)の方法 <共有と振り返りの日常化>		ロイロノートなど		主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度					【備考】	

2025年度 新渡戸文化中学校・高等学校		Unit Plan(年間シラバス)							担当	村上
学年/コース		教科[中学]もしくは科目[高校]		重視される学びの自律型コンピテンシー						
中学3年		家庭科		自分をコントロールする Self-Control		他者とつながる Communication		新しい価値を創造する Creation		
時間数		使用教科書		目標設定	選択	対話	つながり	情報活用	創造表現	内発動機
1時間/週		開隆堂 家庭分野		<input checked="" type="checkbox"/> 課題発見	<input type="checkbox"/> 戦略的学習力	<input type="checkbox"/> 言語スキル	<input type="checkbox"/> 協働性	<input type="checkbox"/> データサイエンス	<input checked="" type="checkbox"/> クリエイティブティ	未来志向
				<input checked="" type="checkbox"/> 可能性発見	<input type="checkbox"/> 自己修正	<input type="checkbox"/> 双方向コミュニケーション	<input type="checkbox"/> ソーシャルティ	<input type="checkbox"/> 批判的思考	<input type="checkbox"/> 論理的表現力	他者尊重
				<input type="checkbox"/> パーソナライズな学び	<input type="checkbox"/> レジリエンス	<input checked="" type="checkbox"/> 感情のコントロール	<input checked="" type="checkbox"/> 教科と社会を紐づける力	<input checked="" type="checkbox"/> 情報リテラシー	<倫理観><双方向コミュニケーション><自己修正>	自己承認
単元		単元の概要		学びの羅針盤(活動内容と評価基準)						
1 学期	消費生活・環境	家庭生活と消費 購入・支払いと生活情報	社会的視点	A3 実社会から学びを得る	B3 実社会の問いを生む	C3 社会貢献のデザイン				
				売買契約や様々な支払い方法を学び将来成人した時の知識の備えをする。						
2 学期	消費生活・環境	消費者被害と消費者の自立 被服実習	他者の視点	A2 本物の素材から学びを得る	B2 対話から問いを生む	C2 学外に向けて発表				
				色んな購入方法と注意点を知り、困ったときは相談できるようにする。						
3 学期	消費生活・環境	持続可能な社会	個人的視点	A1 教科書から学びを得る	B1 個人の問いを生む	C1 校内で発表をする				
				消費生活のしくみを知り、家庭生活における収入と支出について理解する。消費者被害と消費者の自立を学び賢い消費者を目指す。			自分や地域社会でできる取り組みなどを知り、よりよい社会・環境を目指す。消費者市民として行動することを目指す。			
				関わり Engage		探究 Investigate		行動 Act		
				評価方法				学びのリソース(教材・ICT)		
本質的な問いまたは単元を貫く問いの例 Heart		創造的な活動およびアウトプットの例 Hands		知識・技能	●出席、授業配布プリントの提出	●被服実習制作物の提出	【教材】 ・配布プリント			
消費生活の知識を通して、これまで自分自身を支えてきてくれたものが何で誰なのか考える。		グループワーク、発表、作品の提出		思考力・判断力・表現力			【ICT】 ・教科サイト			
ドキュメント(記録化)の方法 <共有と振り返りの日常化> Head		Google classroom(配布プリント)		主体的に学習に取り組む態度			【備考】			